

奈良県の労働市場の動き（令和7年5月分）

- ・有効求人倍率（季節調整値）は1.19倍で前月と同水準でした。
 - ・全国は1.24倍で、奈良県は0.05ポイント下回りました。
 - ・近畿ブロックは1.16倍で、奈良県は0.03ポイント上回りました。
 - ・有効求人数（季節調整値）は21,524人で、前月より1.5%の増加となり2ヶ月連続の増加となりました。
 - ・有効求職者数（季節調整値）は18,150人で、前月より1.9%の増加となり2ヶ月連続の増加となりました。
 - ・新規求人倍率（季節調整値）は1.97倍で前月を0.06ポイント下回りました。
 - ・新規求人数（季節調整値）は7,773人で、前月より2.2%の増加となりました。
- <就業地別の求人数を用いた求人倍率>
- ・就業地別有効求人倍率は1.36倍となり、前月を0.01ポイント下回りました。
 - ・就業地別新規求人倍率は2.16倍となり、前月を0.22ポイント下回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、「製造業」「運輸業、郵便業」「宿泊業、飲食サービス業」「医療、福祉」で増加しました。

建設業（前年同月比7.8%減）、
製造業（同2.5%増）、
運輸業、郵便業（同16.1%増）、
卸売業、小売業（同5.8%減）、
宿泊業、飲食サービス業（同7.0%増）、
医療、福祉（同13.4%増）、
サービス業（他に分類されないもの）（同9.9%減）

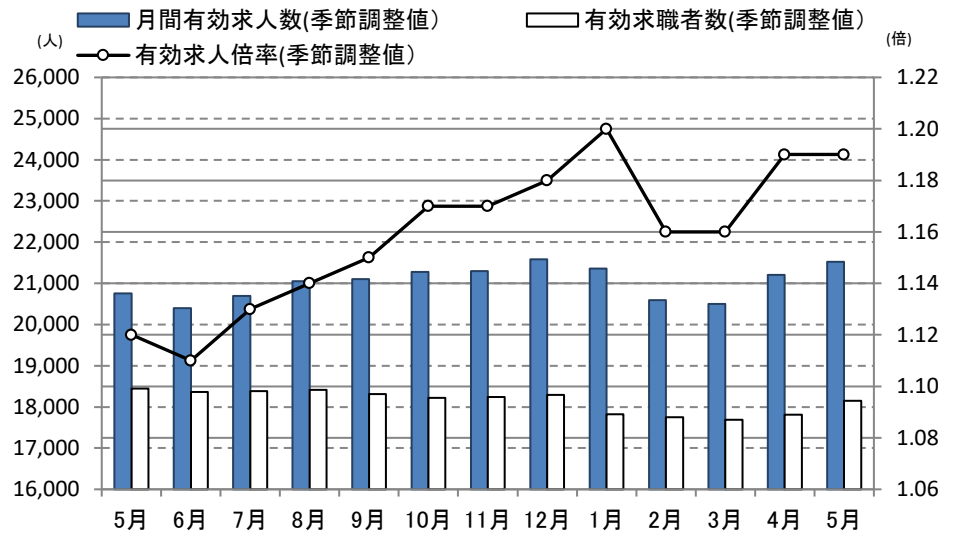
- ・新規求人数（原数値）7,592人のうちパート求人は3,377人でした。パート求人の比率は44.5%でした。
- ・新規求職者数（季節調整値）は、3,937人で前月より4.9%の増加となりました。
- ・雇用保険受給資格決定件数は1,482件でした。
前年同月比で6.8%の増加となりました。
※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。
- ・雇用保険受給者実人員は4,123人でした。
前年同月比で1.1%の減少となりました。

(注)・求人倍率等(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、令和6年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

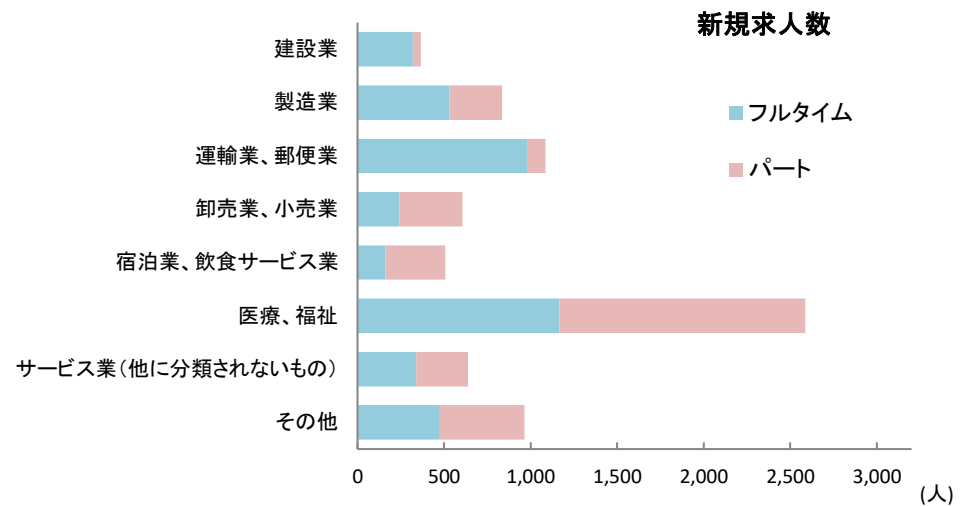
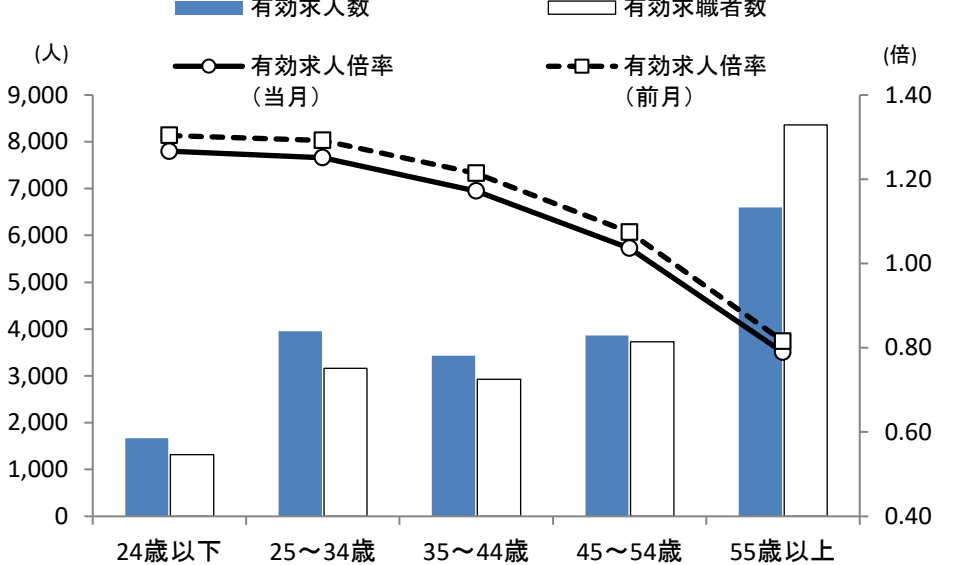
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)



新規求人の産業別割合

